

05 てらこやあんのんだれでも食堂

てらこやあんのんだれでも食堂運営協議会

子どもたちの思い出を増やして、心のよりどころとなるように

◆活動のきっかけ

てらこやあんのんだれでも食堂は、ボランティア活動で、家族関係の希薄化による子どもの貧困や孤食の問題に触れ、地域が家族の代わりに何かできないかという思いから始まりました。

◆活動の内容

お寺という昔ながらの地域の居場所で、食事を提供したり、一緒に遊んだり、宿題を見守ったり、本の読み聞かせなどを行っています。

特に食事は、「仕事や家事、育児で忙しい保護者にも息抜きをしてほしい」、「季節感や旬などが感じ難くなっている現代で、昔ながらの文化や知恵に触れてほしい」という考えから煮物などの野菜料理を準備しています。

毎回15組前後の子どもと保護者の方が参加し、子どもたちは、仏様に見守られている本堂を走りまわったり、宿題をしたりしています。

その傍らでは、保護者同士も子育て情報を共有するなど、互いに思い思いの時間を過ごされています。

◆てらこやあんのんだれでも食堂のこれから

非日常のお寺で過ごした記憶は、きっと子どもたちが大人になってくじけそうになった時に、心を支える一つの柱となってくれることを願っています。

これからも心地よい印象として記憶に残る居場所になるよう、長く活動を続けていきたいと考えています。



団体概要



【開催日時】

毎月第4土曜日

17:00~19:30

※料理はなくなり次第終了

【開催場所】

川副町福富1473

妙恩寺

(中川副校区)

【利用料】

子ども：無料

(高校生まで)

大人：200円

【申込方法】

事前申込：不要

【参加対象】

どなたでも可

【問い合わせ】電話：0952-45-0475 (妙恩寺 今川 房子)

◆新型コロナウイルス感染症による影響下での取り組みについて

手指消毒や三密の防止等の感染症対策を徹底して実施をしています。

なお、感染状況によっては、お弁当の配布への切り替えや開催を中止する場合がありますので、参加をされる際は一度お問い合わせください。